

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記 2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載しているのです、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	17,088,000	1,778,013	432,000	0	18,434,013
海外宝飾展引当金	40,000,000	10,000,000	0	0	50,000,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・建物は定額法、建物附属設備及び什器備品は定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・役職員等の退職金支給に備えるため、自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

海外宝飾展引当金・・・2019年6～9月中旬に予定されている海外で開催される宝飾展に備えたもの。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	17,088,000	1,778,013	432,000	18,434,013
合 計	17,088,000	1,778,013	432,000	18,434,013

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	18,434,013	0	0	(18,434,013)
合 計	18,434,013	0	0	(18,434,013)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	781,928	229,881	552,047
建物附属設備	261,930	137,878	124,052
什 器 備 品	9,976,715	9,508,492	468,223
合 計	11,020,573	9,876,251	1,144,322

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	貸借対照表上の 記載区分
水産関係民間団体事業 補助金	水産庁	0	20,050,000	20,050,000	0	—
品目等のオールジャパン での輸出促進支援	水産物・水産加工品 輸出拡大協議会	0	3,130,189	3,130,189	0	—
合計		0	23,180,189	23,180,189	0	